整理番号 1292

周西金石文 データシート

シート番号		8101–26		名	称		平野晋太郎墓	
分	類	墓塔関係		場	所	坂田	寺家坂共同墓地	
小 分	類	一般墓塔		メッシュ都	子子	1522		
年	号	和暦:昭和20年1月 西暦:1945年						
形	状	角柱型						
サイ	ズ	高:119 c m						
画像番	号	8101-26-01	画(象番号		8	101-26-02	



平野晋太郎墓



忠烈なる戰死を逐ぐ行年二十有七才北支戰線に奮戰大東亜戰に入りてモロタ北支戰線に奮戰大東亜戰に入りてモロタ昭和十五年十一月三十日日支事変に應召南嶽院晋武洵國居士位

コメント; 平野晋太郎について

大正9年6月24日、坂田に生まれる。少年の頃から短歌に親しみ、17,8歳の青年時代は「アララギ派」の歌人として其の将来が期待されていた。

昭和15年11月召集を受け、同年12月現役兵として佐倉歩兵連隊に入隊、その後南方へ派遣される。昭和19年12月、モロタイ島南部ピロ川付近で爆薬を抱いて敵陣に斬り込み、帰らざる人となる。

遺歌集「想いはすべて 故郷の」